

佐久支部発 ～佐久支部の活動を報告します～

平成22年11月6日(土)に支部交流会を開催しました。

佐久支部の会員である「こうみ塾」(小海町の町づくりに関心のある有志により構成される団体)の呼びかけにより、小海町の松原湖畔の在日フィンランド人の保養施設「フィンランド・ヴィリッジ」において、山谷農場の収穫祭への参加を兼ねて支部交流会を開催しました。

フィンランド・ヴィリッジは、小海町の八ヶ岳及び松原湖周辺が、森と湖の国フィンランドにとってもよく似ていることから、平成6年に建設され、以降、フィンランド夏至祭、フィンランド発祥のノルディックウォーキングの大会の開催や文化芸術などで国際交流が行われています。

また、山谷農場を主宰する藤田寛さんは、こうみ塾の会員で、首都圏の生活困窮者等に炊出しを行う団体に平成11年から食材提供を行っていますが、収穫祭には、この団体の皆さんも参加されました。

『収穫祭』

快晴の秋空のもと、正午から2時半まで開催された収穫祭には、約40名が参加しました。

各団体の活動報告の後、竹を芯代わりにしたパウムクーヘン作りや、新そば、チジミ、焼きそばなど、お互いに料理を作りあい食べあって交流しました。



『交流会』

収穫祭の後、夕方からヴィリッジの本館のログハウス内において佐久支部会員4団体15名が参加し、交流会を開催しました。

交流会では、参加者の自己紹介と各会員の活動状況報告を行い、地域づくり活動について意見交換を行いました。



佐久支部では、例年1月に開催される「氷上トリアスロン小海大会」に支部交流会を兼ねて運営協力を行っており、平成23年1月30日(日)に開催される第22回大会にも参加者への炊出し等の協力を行う予定です。

